

【支部報告】

広島支部

通信員 陶山 幹夫(44 回生)

平成26年9月14日(日)12時よりホテル「グランヴィア広島」で、支部長交代後初めての総会を開催しました。学友会から神澤良明学友会会長、西谷先生、大学より廣瀬事務局長にご出席をいただき、21名の支部会員が参加しました。

幸松秀則氏(短7回生)の司会に始まり沖田泉支部長の挨拶、神澤会長の次回総会予定とバッジの活用お願いがあり、西谷先生からは退官記念パーティのお礼と40数年にわたる教官生活の思い出等の話がありました。廣瀬事務局長からは大学の学習環境を整えるための改築の予定、国の評価の中で寄付金が少ないことを指摘されたことが報告されました。学友会のさらなる協力が必要だと認識しました。

特別講演として、島津製作所の三浦嘉章氏よりFPDの最新処理技術、IVR治療のトレンド、問題点について話され低侵襲、低被曝でも素晴らしい画像ができることを教えていただきました。さらなる技術の発展を期待したいと思います。

懇親会は西永徳年氏(33回生)の乾杯音頭にて始まり、おいしい料理においしい酒をいただきながら話は進み、それぞれが就職してからの近況、又、第2の人生もそれぞれ楽しんでいる様子が報告されました。最後は沖田支部長による一本締め、智木田昭氏(47回生)の挨拶にて終了となりました。次回は北部での開催を予定しています。沢山の方の参加をお願いします。



追記

この度の広島土砂災害 74名の尊い命が失われました。幸いにも会員には該当者はなく皆ほっとしているところです。皆様方よりお見舞い、ご心配の言葉をたくさんいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

以上

* 通巻 214 号 2015 年 1 月 10 日発行(H26-No.4)より